

報道関係者各位

川端康成文学館開館 40 周年記念特別企画展 「川端康成・大宅壮一と旧制茨木中学校」を開催

茨木市立川端康成文学館(茨木市上中条二丁目 11番 25号)は、10月 18日(土)から 12月 7日(日)まで、開館 40周年記念事業として特別企画展「川端康成・大宅壮一と旧制茨木中学校」を開催します。

今年創立 130 年を迎えた大阪府立茨木高等学校(茨木市新庄町 12 番1号)。その前身である旧制茨木中学校は、時を同じくして文壇・論壇の巨人二人を輩出しました。一人は川端康成、もう一人は鋭い舌鋒で戦後の大衆社会を論評した「マスコミの王様」大宅壮一です。

18 期生の川端と 21 期生の大宅、3 学年違いの二人の間に茨木中学校在学中目立った交流はありませんでしたが、ともに東京帝国大学で学ぶようになった大正 11 年(1922 年) ころから親交を深め、一時期は隣同士で暮らすほどでした。その後、川端は作家として、大宅は評論家として、文壇・論壇で重きをなすようになってからも二人の交遊は続き、昭和 45 年(1970年) 11 月 28 日に行われた大宅のマスコミ合同葬では、川端が弔辞を読んでいます。

今回の特別企画展では、川端・大宅それぞれの中学時代、上京後に深まった絆と生涯にわたる交遊を紹介するほか、二人と母校との関係を伝える資料を展示します。

ぜひ、貴メディアでお取りあげいただくとともに、取材にお越しくださいますようお願いいたします。

■特別企画展の概要 ※詳細は別添チラシのとおり

展覧会名称 茨木市立川端康成文学館開館 40 周年記念特別企画展

川端康成・大宅壮一と旧制茨木中学校

会 期 令和7年10月18日(十)~12月7日(日)

会 場 茨木市立川端康成文学館 記念室・ギャラリー・展示室特設コーナー

開館時間 9:00~17:00

休 館 日 火曜日

入館料 無料

主な展示品 川端康成「弔辞(大宅壮一)」自筆原本…関西初公開

川端康成書額「以文会友」

大宅壮一『茨木中学校生徒日誌』

当日取材等をご検討いただける場合には、お手数をおかけいたしますが、事前に下記 の問合先までご連絡をいただきますようお願いいたします。



【本件に関する問合先】

市民文化部文化振興課 電話:072-620-1810